

2012年2月23日
郵便局株式会社 中国支社

オリジナル フレーム切手セット『呉市交通事業廃止記念「ありがとう市営バス」』の販売開始と贈呈式の開催について

郵便局株式会社 中国支社（広島県広島市中区、支社長 小林 清志）は、下記のオリジナル フレーム切手セットを販売します。

このオリジナル フレーム切手セットは、広島県呉市の郵便局（簡易郵便局は除く）を中心に限定販売します。

また、本フレーム切手セットの販売を記念して贈呈式を開催します。

記

1 切手セットの概要

名称	呉市交通事業廃止記念「ありがとう市営バス」
販売開始日	2012年3月1日（木）
販売セット数	1,500 セット（予定）
販売郵便局	呉市、江田島市、広島市中区、東区、南区、西区、安芸区、海田町、熊野町、坂町、府中町の全局および東広島市の一部の郵便局（196 局） (郵便局名は下記のとおり) ※簡易郵便局は除きます
セット構成	1シート（80円切手×10枚） 特製台紙 1部
販売単位	上記セット単位で販売します。
販売価格	1セット 1,500 円

広島県東広島市の販売郵便局一覧

市町村名	郵便局名
東広島市	下黒瀬局、板城局、黒瀬局、乃美尾局、黒瀬楢原局

2 切手デザイン等

別添のとおり

3 贈呈式の内容

実施日時	2012年3月1日（木）14:30～（予定）
場所	呉市役所 3階 市長会議室 〒737-8501 広島県呉市中央4-1-6
受贈者等	受贈者：呉市長 小村 和年（こむら かずとし）様 贈呈者：広島中央郵便局長 藤原 伸一（ふじはら のぶひと）

4 その他

本フレーム切手セットは、3月5日（月）より郵便局ウェブサイト「郵便局のネットショップ」でもお取扱いします。（<http://www.postal-jp.com/psc/goods/index.html>）

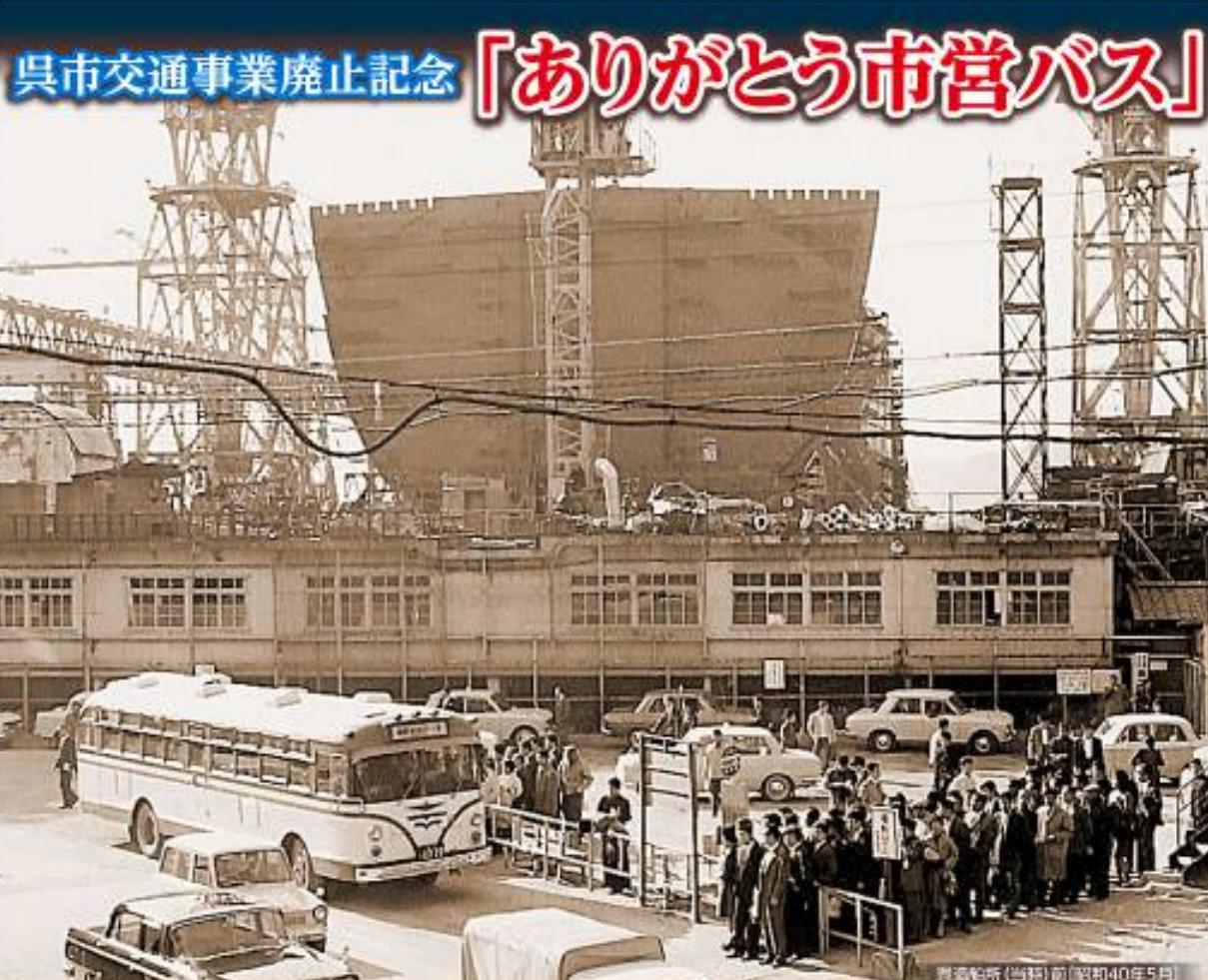
※ なお、「郵便局のネットショップ」でお取扱いするフレーム切手セットには販売価格（1,500円）のほかに郵送料等が加算されます。

以 上

【報道関係の方のお問い合わせ先】 郵便局株式会社中国支社企画部（広報担当） 電話：（直通）082-224-5021	【お客様のお問い合わせ先】 郵便局株式会社中国支社営業本部（郵便・物販担当） 電話：（直通）082-224-5991
--	---

※「フレーム切手」は郵便事業株式会社の登録商標です。

● シートデザイン



呉造船所(当時)前(昭和40年5月)

昭和17年発足。戦中の混乱期に産声をあげ、呉の戦後の復興・発展の一翼を担ってきました。
地域と共に歩んだ70年の歴史に、今幕を閉じます。

NIPPON 80				
NIPPON 80				

○ 切手とちぎ部分を郵便物に貼って、ご利用いただけます。
郵便部分だけでは、切手としてご利用いただけません。
○ 郵便料金納付のためにこの切手をご利用の場合、ちぎ部分に消印がかかることがあります。

ご当地切手販売店

● ● ● ● ●

● 特製台紙（表面）

MEMORIES of KURE CITY BUS

1942-2012



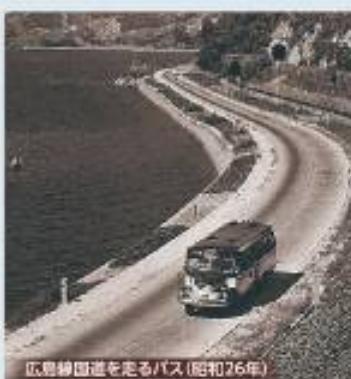
牟浦大橋～瀬の脇間(昭和58年頃)



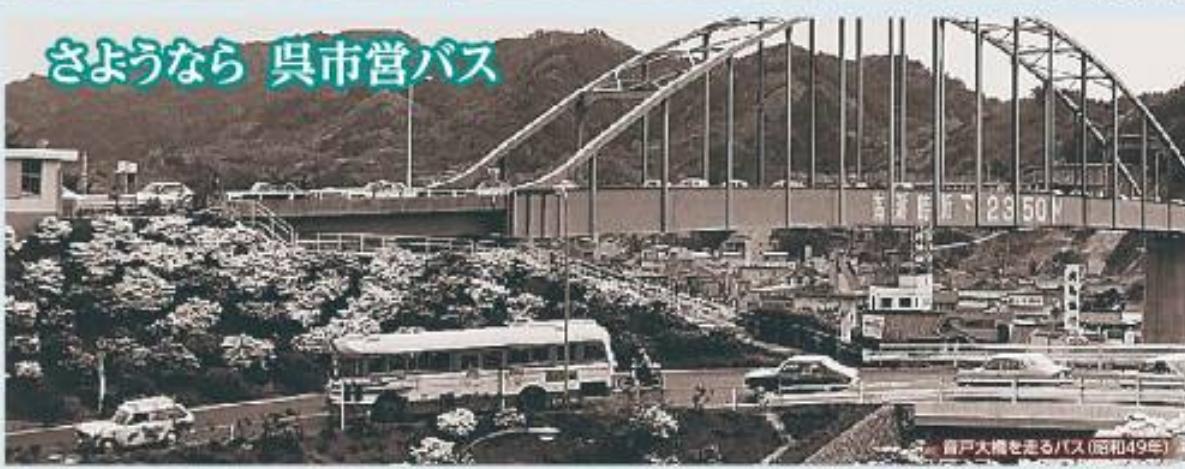
旧呉工場内を走るバス(昭和25年頃)



ガソリン車(昭和24年頃)



広島線国道を走るバス(昭和26年)



音戸大橋を走るバス(昭和49年)

さようなら 呉市営バス

吳市交通局

● 特製台紙（裏面）

呉市交通事業のあゆみ 1942-2012

- 1909(明治42)年 呉市に広島県初となる電車開通(呉電気鉄道㈱)
1919(大正8)年頃 呉市初の乗合自動車営業が始められたとされる
1941(昭和16)年 呉市がJR沿岸タクシーのバス事業を買収し、バス事業を開始
1942(昭和17)年 芸南電気軌道㈱を買収し、バス事業と統合し交通局発足
1945(昭和20)年 戦災により、電車・バス・営業所施設が壊滅状態となる
1948(昭和23)年 呉市電車全線復旧
1950(昭和25)年 ディーゼルバスを初めて使用 貸切バス運行開始
1951(昭和26)年 リアエンジンバス登場 電気バス姿を消す 広島線開通
1952(昭和27)年 地方公営企業法・同法施行令適用により公営企業体として運営
1955(昭和30)年 中国・四国初のワンマンバス運行開始
1961(昭和36)年 市内線では全国で初のワンマン電車走る
1962(昭和37)年 国民宿舎「音戸ロッジ」を開業 市内観光循環線運行開始
1963(昭和38)年 呉駅前バス発着場完成
1965(昭和40)年 中国地方初の「多区間ワンマンバス」運行開始
1967(昭和42)年 軌道事業を廃止(正午まで営業)
1971(昭和46)年 市内観光循環線廃止
1973(昭和48)年 敬老優待乗車証を発行 乗合バスに「善意の席」を設ける
1974(昭和49)年 第2次再建計画の承認を申請(3月29日承認) 昭和48年度から再建団体となる
1975(昭和50)年 呉市内にバス優先レーン設置 身体障害者に優待乗車証を新設
1978(昭和53)年 広島線運行休止
1979(昭和54)年 全路線の乗客調査実施
1983(昭和58)年 ボンネットバス記念乗車券発行
1984(昭和59)年 「ボンネットバスツアーワーク」スタート
1986(昭和61)年 営業路線(ワンマン系統)での貸切運行ワンマン化実施 旅の相談コーナーを設置
1988(昭和63)年 交通事業再建計画完了
1992(平成4)年 呉～広島間運行再開
1993(平成5)年 呉広島空港線運行開始
1996(平成8)年 土曜日ダイヤ実施 広島呉線運行開始(クリアライン運行)
1997(平成9)年 ワンステップバス運行開始
1998(平成10)年 呉市公営交通事業経営審議会の設置 企画バスツアーワーク中止
1999(平成11)年 ノンステップバス運行開始 環境(エコ)定期券制度導入 ボンネットバス市内観光循環線運行開始
呉市公営交通事業経営審議会意見書提出
2000(平成12)年 呉市交通局経営健全化5か年計画策定及び実施開始 ホームページ開設
2001(平成13)年 エコ買物回数券発売開始 ボンネットバスふるさと再発見ツアーワーク運行開始
呉市制100周年記念ラッピングバス運行
2002(平成14)年 CNGノンステップバス運行開始 創立60周年記念式典 記念誌「呉市交通局60年史」発行
2003(平成15)年 「バスロケーションシステム」本格運用開始 バスカードシステム全路線導入完了
2004(平成16)年 呉中央エコ・ステーション営業開始
2005(平成17)年 第2次経営健全化5か年計画実施開始 「呉市管バスだより」創刊
2006(平成18)年 こども110番のバス運行開始 デジタル無線通信システム本運用開始
呉探訪ループバス「くれたん」運行開始
2008(平成20)年 [新]経営健全化5か年計画ステップ2実施開始
2009(平成21)年 広島県交通系ICカード「バスピー」全線に導入完了
2010(平成22)年 一括完全民間移譲の方針を決定
路線移譲に係る運行事業者として広島電鉄㈱を選定
広島電鉄㈱と路線移譲に係る基本協定締結
2011(平成23)年 「呉市交通事業民間移譲プロジェクトチーム」設置(呉市・呉市交通局・広島電鉄㈱)
バスカード利用終了
交通事業の廃止が呉市議会で議決
回数券廃止
2012(平成24)年 呉市交通事業の廃止
広島電鉄㈱運行開始